

せい わ

あじさい
梅雨の雨
ぬれて輝く
あじさいの
色鮮やかさ
こころなごまん
順造

☆発行所☆
府中静和寮
広島県府中市生町1636番地の1
TEL (0847) 41-2375
FAX (0847) 41-8620
☆発行人☆
寮長 大橋 亙

養護老人ホーム 現状と課題

二〇〇〇年に介護保険制度が導入され、四年目に入る。特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）は介護保険制度のサービスのひとつとして、多くのお年寄りに利用されているが、介護保険導入時からとくく忘れがちな感があった、措置施設の養護老人ホームを取り上げて見たい。今も措置施設として存在する養護老人ホームである。介護保険制度施行後五年後に当たる平成十七年度を前にして「介護保険制度見直しの検討」が進められ、介護保険制度及び措置制度の関わりと流れを見、また国の財政難を考慮しながら養護老人ホームの今後のあり方を検討する。

今、変革期にきている。そもそも現状の養護老人ホームはどのようなのか。老人福祉法には「身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により居室において養護を受けることが困難な者」と定義しているが、「老人ホームの入所措置の指針」と共に曖昧で分かりにくく、書面上と実際インターネットのギャップが大きい（重度化）と思われる。日常生活動作（ADL）の状況を見ると、全国の入所者で要介助の占める割合（社会福祉施設等調査）は、歩行（要介助）十六・四％、食事（要介助）十一・一％、排泄（十四・六％）、入浴（要介助）三三・二％、着替（要介助）十七・七％、整容（要介助）十八・九％である。要介護度も一・二が二十％近く占めようである。特別養護老人ホームの入所が困難になっている状況下、養護老人ホームが重度化しているのではないのか？この問題は介護職員の定数等に影響を与えかねない。

この問題と多少重複するかもしれないが、無年金者とホームレスへの対応である。特にホームレスにおいては、都道府県・市町村もやっとな動き出し始め、住居にするエリアの縮小化の施策を講じてきた。やがて養護老人ホームに関わってくると思われるが、入所するのは良いが今まで自由奔放に生活してきた差は大きい。集団生活には馴染まないであろう。他の入所者に与える影響をどうみるか。養護老人ホームの機能・位置づけの再検討が必要であると思われる。

養護老人ホームは措置施設として継続するのか、支援費制度のなかに入るのか、介護保険施設となるのか、一般財源化（県・市町村の予算化）されるのか等、方向性はまだ見えないが、介護保険料を支払いながらも介護保険制度を利用できないのもおかしい。現状の措置制度と介護保険制度を併用出来るような仕組みも考えられる。しかし財政面で厳しい中、介護保険の要支援・介護度一を外す案（養護老人ホームでは要支援・介護度一のみが重度化が多い）が浮上している。今後の成り行きに注目していかなければならない。

最後に一部地域において定員割れ状態の施設が存在すると聞く。在宅福祉の充実や特養の整備等が原因と片付けて良いのか。養護老人ホームは措置施設として行政が入所させている。行政任せの状態である。介護保険導入後、特別養護老人ホームは契約となり、希望者なければ入所者無しの事態となり大きく変わった。広報の規制はあるが今こそ特別養護と養護施設の違い・内容等を表に出す時ではないか。福祉関係の仕事に従事している人でさえ、特別養護老人ホームと養護老人ホームの違いを説明出来ない人もいる。まして利用者・家族？

国・県・市町村・施設は現状と課題を分析しながら利用者本位の施設作りを目指さなければならぬ。

（杉原健治）

お花見

四月十一日恒例の家族会・花見レクリエーションが開催されました。御家族・利用者・ボランティアの皆さん、職員、総勢二二〇人がバス四台に分乗して甲山ふれあいの里へ出かけました。

うらかな好天に恵まれ、道々すがら、田んぼ一面のレンゲや満開のミツバツツジが目を楽しませてくれました。

ふれあいの里へ到着すると道の両側の枝垂れ桜が濃いピンクに咲き誇りバスの中では「きれいなな！」「いい時に花見にこられたなあー」と口々に言われる声が聞かれました。会場では家族会副会長、藤原廣忠氏の御挨拶・乾杯の音頭の後、昼食となりました。

「花びら囃」、「チャンチキおけさ」の二曲を、踊りくらぶりの利用者、職員が一つの輪になって披露しました。一ヶ月以上も前から練習してきた甲斐があつてお囃子の鳴り子ともどもよく揃ってきれいに踊れたのではないかと思います。

「枝垂れ桜がきれいに咲いていて、バスに乗るのはもったいないから桜に見ながら行きも帰りも歩いた。お弁当はたっぷりあつて、煮しめもお造りもおいしかった。私はカラオケはしなかつたけど聞いているだけで楽しかった。「花びら囃」、「チャンチキおけさ」の踊りもよく揃いきれいに踊れたと思う。毎年花見に行く人から、めつたに見られない花盛りに行き合せて、と聞いた。ぜひまた行きたいと思っています。

（黒河さん）

「あんなに盛大な花見には生まれて初めて参加しました。細い木なのに枝垂れ桜がみごとに咲いていてうれしかった。お弁当もとてもおいしかったです。



お花見の様子



食事の様子

カラオケもできたし、何日も練習したから踊りもきれいに揃ってできた。日頃のウサも忘れられました。（佐藤さん）利用者の方からこのような感想がよせられました。

枝垂れ桜は周りの空気をピンクに染めるかのように見事に咲き誇り、ソメイヨシノは時おり吹く風に花びらを散らし、利用者の方の感想にもあつたように、めつたに見られないよき日に行き合わせたようです。皆さまの御協力で盛会のうちに無事に終了いたしました。ありがとうございます。

（若井 安子）



お花見の様子

デイサービス通信



万華鏡

ひき頭を

思い出す



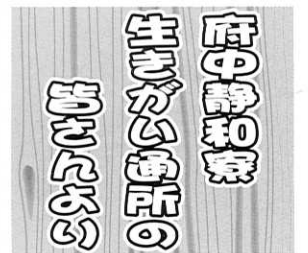
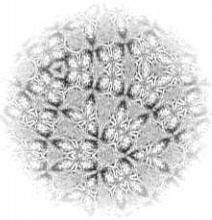
通所介護事業所府中静和寮（デイサービス）は、平成十五年五月より週七日、毎日実施しており、次々と新メンバー（利用者）の方が増え活気に満ちています。

午後のレクリエーションでは身体状況はそれぞれ違っていてもリハビリテーションとも、相通じるものですから、皆さんに参加して頂けるもの（応援参加も含め）楽しんで頂けるものを工夫して提供していきたいと考え、

きれいじゃねえ～★

行っておりまして。四季を通じて時には花見など、外出することもあります。歌に踊り、ゲーム等行っていますが、今回の紹介は作って、観て、楽しむ「万華鏡」作りをしています。

頂き大変喜んで下さいました。



【おつかい】

私が一人暮らしで家に閉じこもりがちのため静和寮のデイサービスへ通所を始めたのは、平成九年八月でした。それから平成十二年四月、介護保険制度が始まり、私は要介護認定が「自立」となりましたが府中市の「生きがい活動支援通所事業」で続けてデイサービスへ通所できる事になり、現在までの六年八月、静和寮の皆様のお世話になりました。このたび建設された「保健福祉総合センター」での介護予防事業のデイサービスへ、四月から通所するので、静和寮にお別れる事になります。長い間ありがとうございました。重ねて厚くお礼申し上げます。静和寮で楽しかった思い出の数々、草戸種荷の初詣、春の花見、神宮寺のあじさい、府中公園の花菖蒲、

秋の菊見等々、デイイルームのレクリエーション、それらが走馬灯のように、頭の中を駆け回りに、心から「静和寮の皆さん有難う」との想いを深めながら末筆になりましたが職員皆々様の御健康と御多幸を、お祈り申し上げます。

(前場 茂)



府中公園で。(前列中央が前場さん)

【おつかい】 五年間

若い頃から働くだけが自分の人生であると、不足にも思わずもくもくと働いていました。この自分が今、何も知らないほかんと遊んでいた現在の自分に静和寮に行きお友達との生活ができ、初めて私にもこんな素晴らしい自由があったのだと感謝しました。八十歳になつて驚く喜びでした。そして夢の間に五年経ちま



府中公園で友達と。(左が上岡さん)

したが、三年経った頃、元気な者は、静和寮に行くことが出来なくなり、悲しい思いをしていました。が、職員の方が「元気な老人にも喜びを持たせてあげたい」と運動してくださり「自立」としてまた残ることになりました。レクリエーションでは、「お墓参り」「菊見」「桜見物」時には、「写生」「習字」「ドライブ」「工作」、運動では、女学生になった気持ちで「風船バレー」で胸をときめかしたときもありました。「壁画作り」では、全員で職員さんのお手伝いをして思いだすと楽しい事ばかりです。

命無くなるまで胸に残し、悲しい時は思い出して、楽しかったことを思い出します。職員の皆様本当に有難う御座いました。心よりお礼申し上げます。

(上岡スマ子)

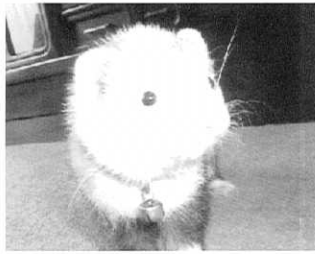
自由投稿

小さな家族

皆さんは動物が好きですか？私は幼い頃から動物が好きで実家では犬をずっと飼っていました。といっても、通学路に捨てられた仔犬をよく家につれて帰っては、父母に「この犬飼ってもいい？」と聞いた事を良く覚えています。今でも動物は好きで、犬のペコとフェレット（イタチ科）のミニを飼っています。でもミニは、昨年九月の初めに急に元気がなくなり、歩くことも出来ず、フードや好物のキョーリも食べなくなり危険な状態で、動物病院を受診しました。結果、脾臓が中型犬と同じ大きさになっていることやリンパ腫もあり、はっきりとした原因は不明ですが、手術をすれば助かる可能性があることを信じて、小さな体にメスを入れることにしました。しかし、十二月初め、夕方主人が仕事から帰ると容態急変しており私が仕

事から帰り名を呼ぶと、多少の意識はある様で子供が帰宅し声をかけると又目を開けじっとみつめる。みんな帰ったよ…。家族全員の帰宅を待つかのよううにみんなに見守られて息をひきとりました。わずかに体重八〇〇g前後の小さな命にも、一生懸命に熱意を注いで下さった先生には、大変感謝をしています。ミニには家族の心を癒すこと、家族に笑いや会話を増やす事の大きな役割があったのです。今年になり、また我が家にチコがやって来ました。どんなに小さくても、我が家のかわいいわがまま娘です。

(石原ひとみ)



癒し

長引く不況、イラク問題など、毎日暗い話題が目に見え込んでいます。私自身も仕事と家事、そして子育てと毎日忙しく過ごし、決して明るいと云えない(?)日々を過

ごしています。ところで、そんな私(我が家の住人たち)を癒してくれるかわい生き物がいます。名前は「なら」という雌の猫です。

みなさん、変わった名前前の猫だと思われませんか？実を言うと、この「ならちゃん」は、「奈良県」から遠路はるばる、車に乗って我が家に来たのです。まず、我が家の人間が帰宅すると必ず迎えに出て体をすり寄せてきます。まるで「おかえり」と言わんばかりに…。

また一日の大半は寝ているのですが、その寝相といったら人間と一緒です。腹を天井に向けて、枕をし布団を掛けて寝るのです。かわいいですよ。

「ならちゃん」は我が家の人気者。家に帰れば誰かが必ず、「なら、なら」と探しています。核家族に等しい我が家。そんな家族同士の人間関係を繋いでくれる。それが我が家の猫「ならちゃん」です。

(橋高美千代)



花のラフ

花クラフの紹介

毎月第一、二、三の土曜日に養護の方が四名ずつ盛り花を活けられます。花器、剣山、花バサミ等を用意し届いたばかりの季節感あふれる花材を慣れた手つきで活かしていきます。流派はなく自由です。難しい花材の時はお互い助け合いながら「どうすりゃあええが」「こうすりゃあええが」等、賑やかに活かしておられます。活け終わると玄関、応接間、エレベーター前に飾ります。皆様、静和寮

にお越しの際は是非、御観賞ください。

また、福祉展にも毎年出展しています。こちらは花材がいつもより多く大作となる為、悪戦苦闘しますがとても豪華です。九月頃の予定です。こちらの方も是非お立ちより下さい。



長い間お疲れ様でした

介護職 岡本 アイ子
たいへんお世話になりました。これからの第二の人生を大切に、ゆつくりあせらず進んで行きたいと思えます。有難うございました。



調理員 森 藤 瑞 枝
皆さんの人に出会えたことは私の宝です。入所者の皆さんを良いお手本にしこれからの人生を

新人職員

介護職 大平 裕子
今まで生きてきて体験したこと、経験してきた事を活かしてやっていこうと思っています。ご利用者の方々は人生の大先輩なので、色んなことを吸収して私も頑張ります。これから、よろしく御願います。



過ごしていきたいと思えます。今日まで喜んで食べてくださりありがとうございます。



介護職 中 居 恵子
好きな言葉は「笑う角には福来り」なのでいつも笑顔で頑張りたいと思っています。



私は、平成十六年三月一日に入所しましたが、もろろと前から生活しているように思う程、皆さんには仲よくして頂いています。私は、長い間一人暮らしをしていましたので、家族が出来たようです。入所して、三月にインフルエンザの流行で、外出が出来ず、少し戸惑いましたが、皆さんが元気になられたので良かったです。春には、花見に行きましたが、皆さんの家族の方と一緒に、とても楽しかったです。最近では、広島にサーカスを観に行き、久しぶりに子供に帰ったようでした。



それから山菜取りにも行きました。おむすびが美味しく遠足のようにでした。今は書道クラブで書道を、手

入所して

その時食べたお好み焼きが美味しかったです。



(黒河 ミサラ)

本当にありがとうございます。これからも、長く静和寮にお世話になりますが、どうぞ宜しくお願い致します。

頂いて手間のかかる事なのに嫌な顔せず、笑顔で持ってきて下さり感謝しています。

芸クラブでは、刺繍を教えて頂いています。今、生き生きと元気に暮せる事に感謝しています。病院の先生にも、「元気になったね。静和寮に入って、良かったね。」と喜んで頂きました。寮母さんは皆さんやさしく、我儘を言う私の話を良く聞いて下さり、調理の職員さんには、嫌いな物を他の物に代えて頂いて手間のかかる事なのに嫌な顔せず、笑顔で持ってきて下さり感謝しています。

苦情の処理結果について

平成十五年度中の福祉サービスについて、ご利用者等からの苦情への対応と結果を報告します。

苦情内容の概要

通所介護事業をご利用の「Yさん」が転倒され病院を受診しなければならぬ状況になりました。ご家族への連絡に際して、職員が、「Yさん」を「Tさん」と間違えて連絡した為、Tさんのご家族から次のような苦情がありました。

- ① 病院に急行してみれば人違い。何故、十分確認して連絡しないのか。
- ② 何故、人違いであった事に早く気付き、訂正の連絡をしなかったのか。
- ③ 以前、利用予定日に迎えがなかった。忘れていたとの事。どのような対応をしているのか。

今後の対応等の要旨
この度の件に関し、訪問

して謝罪するとともに、ご利用者の皆さんから信頼される質の高いサービスを提供す為、次の事を職員全員で確認しました。

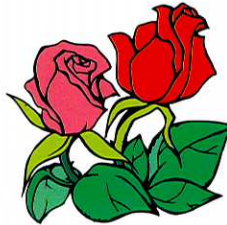
- ① 職員全員、各曜日のご利用者の顔と名前を一致させておく。
- ② 緊急時、気ぜわしい時ほど、落ち着いた冷静な対応に心がける。
- ③ 不完全な情報を確認しないまま、思い込みで行動しない。必ず

ご利用者の名前、状態を確認したうえで、行動を起こす。

④ 職員に指示する際には、必ずご利用者の名前を伝える。

⑤ 間違いに気づいた場合には、即座に訂正の連絡をし、謝罪する。

⑥ 日頃から、利用の変更追加等の情報伝達には、必ずメモ・台帳に記入し、職員間で最新情報の共有化に努める。



編集後記

庭に咲いているあじさいが、雨に打たれより美しく見える今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

この度、せいわ編集委員の三名が任期を終えて入れ代わりました。新たに加わった人と六名で、せいわ二十号の新聞発行に至りました。

「せいわ」の広報で、多くの方からご意見を頂ければと、編集委員一同思っています。今後とも、宜しくお願い致します。編集委員一同



三色ぼたもち

材料(1人前)

作り方

- | | | |
|--------|-----|---|
| 米 | 20g | ①米ともち米は、洗って、普通に炊く。炊きあがったら、すりこぎで半つぶしにする。 |
| もち米 | 50g | ②小豆は洗って、やわらかくなるまで煮たら、布巾などでこす。砂糖・塩を入れて煮つめ、こしあんを作る。 |
| 小豆 | 20g | ③きな粉は分量の砂糖・塩と混ぜ合わせておく。 |
| 砂糖 | 20g | ④青のりも分量の砂糖・塩と混ぜ合わせておく。 |
| 塩 | 少々 | ⑤①を3個に分けて丸め、1個はこしあんで包み、1個はきな粉をまぶし、1個は青のりをまぶす。 |
| きな粉 | 5g | ⑥⑤を器に盛り付け、昆布つくだ煮をそえる。 |
| 砂糖 | 6g | |
| 塩 | 少々 | |
| 青のり | 1g | |
| 砂糖 | 2g | |
| 塩 | 少々 | |
| 昆布つくだ煮 | 2g | |

エネルギー 554kcal 塩分 0.2g
蛋白質 13.0g